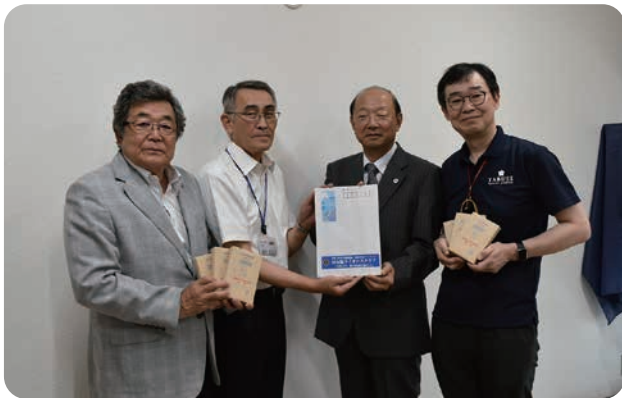


## 6/27 暑中見舞いはがきを寄贈

田布施ライオンズクラブ(田布施LC)から、青少年健全育成活動の一環として、『サンキュー絵はがき(暑中見舞いはがき)』が田布施町内小・中学校および田布施総合支援学校の児童生徒に一人一枚ずつ寄贈されました。最近ではSNSの利用が増え、手紙やはがきを書く機会が減っているため、子どもたちが直筆で書いた手紙の温かさや喜びを再認識して、大切な人に感謝の気持ちを伝える機会にしてほしいとの思いが込められています。(写真左から田布施LCの城事業委員長、教育長、田布施LCの木谷会長、渡邊郵便局長)



## 6/19 防犯功労者表彰を受賞しました

防犯連絡所指導員の水石正法さん(大波野中)と松原行夫さん(尾津東)、四宮充男さん(戎ヶ下)が令和5年度柳井広域防犯対策協議会総会にて、防犯功労者表彰を受賞されました。

この表彰は、防犯活動に顕著な功績があった人を対象として、柳井広域防犯対策協議会会長と柳井警察署長の連名により、表彰されるものです。

水石さん、松原さん、四宮さんは、防犯連絡所指導員として多年にわたり活動し、地域の防犯活動に寄与されています。(写真左から町長、水石さん、四宮さん。松原さんは都合により欠席。)



## まちのできごと

Tabuse  
Town News



## 7/21 5年ぶりの日本選手権大会出場を報告

山口東リトルシニアに所属する久米木陸滉君(田布施中3年生)が、中国大会での優勝および5年ぶりの日本選手権大会出場を報告しました。

昨年の町長報告では『神宮球場を目指したい』と語っており、今回出場を決めた日本選手権大会は目標としていた東京・明治神宮球場などの会場で開催されます。

今年は主将としてチームを牽引し、『まずは初戦を突破し、一つでも上の順位を目指したい』と大会への意気込みを語りました。



## 6/28 田んぼの教室を開催しました

田布施西小学校の5年生の総合学習の授業で、農林水産省中国四国農政局南周防農地整備事業所が『田んぼの教室』を開催しました。

同事業所は、現在、田布施西小学校周辺で区画整理や暗渠排水など農地を整備する工事を実施しており、今回で3回目の開催となりました。

5年生27名は、事業所と施工業者(澤田建設株式会社)による農業や事業に関する説明やAR体験などを通して地域農業や最新技術について学んでいました。



## 【町内開催予定の行事のご案内】

### わら細工民具『ほぼろ』 制作講習会

◇日時

8月20日(日)・27日(日)  
午前9時～午後3時

◇場所 麻郷公民館

◇募集人数 両日5人

※小学4年生以上

※先着順

◇持参物

はさみ、霧吹き、座布団、  
昼食、飲物

※わらを含む材料や道具類は  
麻郷公民館で用意します。

◇参加費 無料

◇申込み先

・田布施町麻郷公民館

☎55・5202

・講師(高橋)

☎090・6182・4209

### 令和5年度 田布施町生涯学習 芸能発表会

◇日時 9月3日(日)

午後1時～

◇場所 西田布施公民館

◇主催 田布施町文化協会

◇後援 田布施町教育委員会

◇出演団体(11団体)

雪峰流竹柳館波野吟詠会・

吟剣詩舞道雪峰流・田布施  
歌謡教室・レイフラワー田  
布施・ふれあいうたくら  
ぶ・懐かしの歌教室・琉球  
國祭り太鼓山口支部・ひま  
わり・麻里府歌謡教室・杖  
道・鎮心会居合道教室

◇問合せ

☎52・5813 社会教育課

◇問合せ

☎52・3832



### たぶせスポーツまつり

◇日時 9月30日(土)

午前9時30分～午後2時30  
分(予定)

◇場所

TAIKOスポーツセン  
ター田布施

◇内容

スポーツ体験ブース、出店  
その他

※詳細は町ホームページなど  
でお知らせします。

◇問合せ先

TAIKOスポーツセン  
ター田布施

☎52・3832

### 魅力再発見ウォーキング

◇日時・場所

・9月3日(日)午前10時  
麻里府渡船場・馬島散策

【行き】麻里府 午前10時20  
分発

※参加料1,000円・渡船  
料持参

・9月24日(日)午前8時30分

西田布施公民館

・10月1日(日)午前8時30分

国木公民館

・10月15日(日)午前8時30分

城南公民館

・10月29日(日)午前8時30分

田布施地域交流館駐車場



※状況によっては、場所が変  
更になる場合があります。

※10月以降も、順次開催予定  
です。

※悪天候の場合は中止としま  
す。

◇問合せ先

遊歩クラブ(鳥越)

☎090・7370・5814

私たちと人権シリーズ

### 多様な性と人権

レインボー山口

事務局長・弁護士

鈴木朋絵

20年近く前、親友からカミング  
アウトを受けたことをきっかけと  
して、性的マイノリティについて  
の勉強を始めました。

同性愛者以外にも、戸籍上の性  
に違和感を持つ方、恋愛感情をも  
たない方(アセクシユアル)など、  
多様な性があります。性的マイノ  
リティは人口の約8～10%が該  
当するようです。6色の虹(レイ  
ンボー)は多様な性のシンボルと  
して扱われています。

200人以上の手記を読みました  
が、自分の性に気づいたのは幼  
少期の頃からという方が比較的多  
かったです。親や教師からの無理  
解に悩む小学生時代のエピソード  
も何人もの方が書いておられまし  
た。解雇やいじめで、精神的な健  
康を害して自殺に至った友人の話

を書く方もいて、いのちの問題で  
あると痛感しています。

2018年にレインボー山口と  
いう支援団体を作りました。今年  
5月、山口青年会議所との共催で  
性的マイノリティの存在をお祝い  
し啓発をするイベント『山口レイ  
ンボープライド』を開催しました。  
200名で一緒に山口市内をパ  
レードし、私の親友も歩きました。  
パレードに手をふる山口の方々  
会い『あたたかい町だね』と喜んで  
くれました。

自治体レベルの同性パートナー  
シップ制度(同性カップルを公的  
に認証する制度)は今年5月に実  
施自治体人口が全国人口の70%を  
超えました。山口県でも取組が進  
んでいます。国は今年6月に理解  
増進法を作りました。きっかけは  
首相秘書官の差別発言やG7でし  
たが、立法の基盤となったのはこ  
れまでの地域での取組です。

私たち一人一人ができることを  
積み上げることが、人権の保護に  
つながっていきます。多くの方々  
に正確な知識が広がり、どの性的  
マイノリティの方も安心して暮ら  
せる地域になればと願います。